

大東コーポレートサービス キャラクター
こーにゃん ぽーにゃん

【キャラクターコンセプト】

仕事は助け合い、支え合って仕事をしていくという意味を
込めて手を繋いでいる双子のキャラクターにしました。

大東コーポレートサービス 🔍

<https://www.daito-copo.com>



大東建託株式会社の紹介(親会社)



商号	大東建託株式会社
代表者	代表取締役 社長執行役員 CEO 竹内 啓
本社所在地	東京都港区港南二丁目16番1号
設立年月日	1974年6月20日
資本金	29,060百万円(東証プライム、名証プレミア上場)
社員数	単体9,188名(常用雇用者数)〈2025年4月1日現在〉
主な事業内容	①アパート、マンション、貸店舗、貸工場、貸倉庫 及び貸事務所等の建設業務 ②入居者斡旋等の不動産仲介業務、及び建物管理 並びに賃貸契約管理等の不動産管理業務



Entrust a dream

働くことの楽しさを実感できる会社をつくり
将来の夢を託せる企業を目指します

会社案内



大東コーポレートサービス株式会社

MANAGEMENT PHILOSOPHY

経営理念

私たちは、多様な人財と企業が共に成長することで、豊かな人生を送りながら社会に貢献できる会社を目指します。

一人ひとりの多様な個性と能力を活かし、新たな活躍の場を創造します。

グループ会社のシェアード化を推進し、企業としての役割・価値を高めます。

全ての社員が、お互い尊重しあえるような環境を醸成します。



ご挨拶

大東コーポレートサービスは、大東建託の特例子会社として2005年5月に設立され、創業以来一人ひとりの多様な個性と能力を活かし、新たな活躍の場を創ることができる職場環境づくりに取り組んでいます。

2016年4月には大東建託のグループ会社「大東ビジネスセンター」と合併し、バックオフィス業務(人事・総務・経理関連)や営業・技術部門のサポート業務等のシェアードサービスを推進する役割を担う企業として生まれ変わりました。

現在では、これまでの経験を武器にアウトソーシングによる外部売上の拡大にも取り組んでおり、大東建託グループにおける収益性向上に寄与しています。

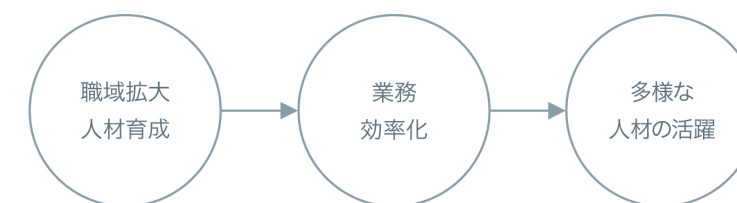
社員構成も当初は障がい者が中心の会社でしたが、現在では子育て中や介護が必要な社員、高齢者など多様な人財が活躍しており、総勢400名を超える人財が集う企業に成長しました。

また、明るく楽しく働くことのできる職場環境に向けて、心と体の健康だけではなく、人々の生活や社会とのつながりを大切にし、健康経営にも取り組んでいます。

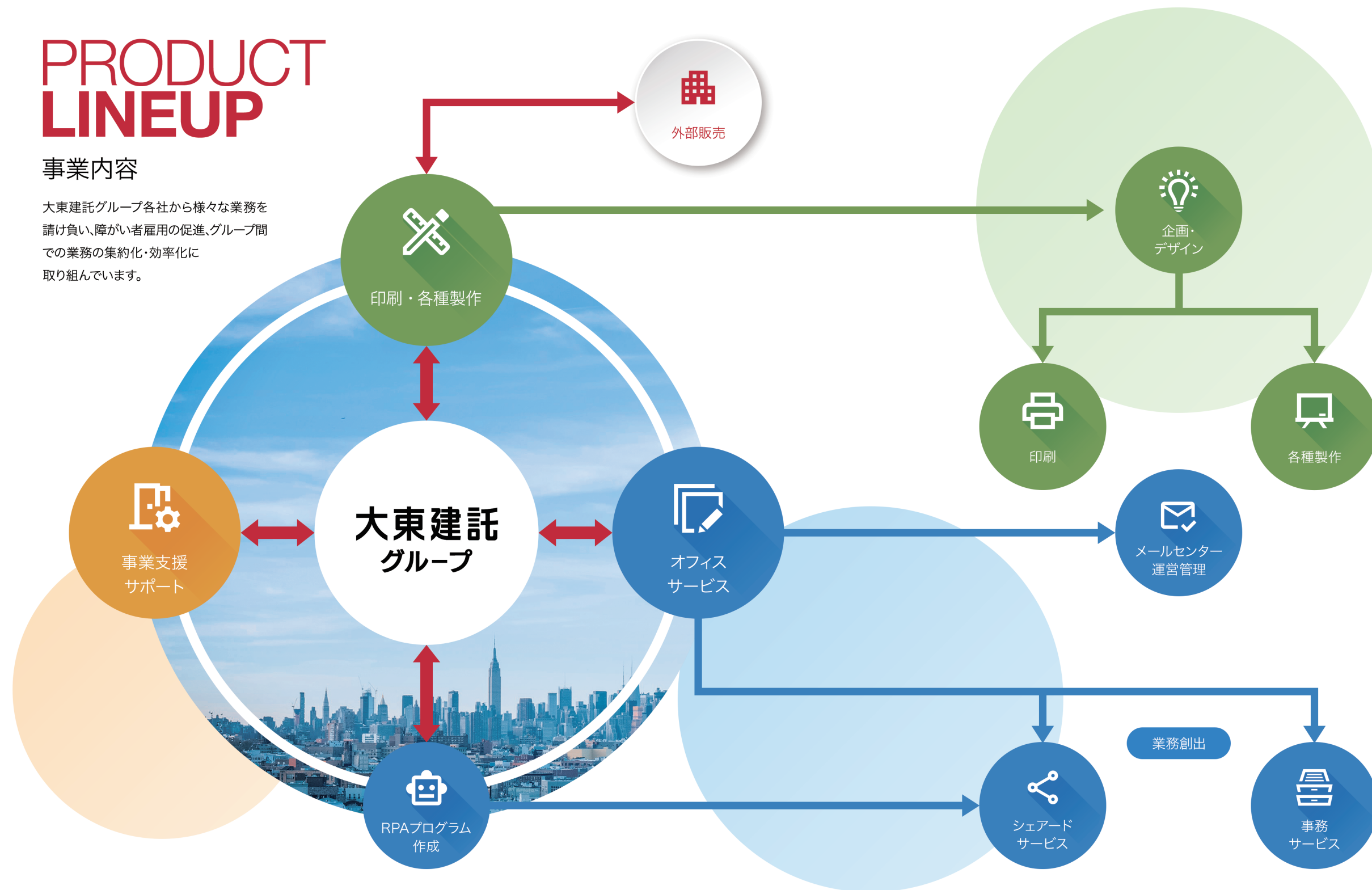
今後も大東建託グループの一員として企業価値をさらに高めていくとともに、多様な人財が活躍できる会社を目指していきたいと考えております。

代表取締役社長

福田 和重



大東建託グループ各社から様々な業務を
請け負い、障がい者雇用の促進、グループ間
での業務の集約化・効率化に
取り組んでいます。



- ・ 行政、企業への販促活動
- ・ 各種看板のインターネット販売
- ・ 顧客ニーズにあわせた商品提案

- ・ 各種製作物の企画、提案
- ・ ポスター、チラシ等のデザイン制作
- ・ 新商品の開発

- ・名刺作成、各種封筒の印刷
- ・ポスター、チラシ、カタログ、DM、伝票印刷
- ・看板印刷

- ・ 謄本取得、不動産情報の地図登録
- ・ 賃貸物件画像確認
- ・ 契約書面確認
- ・ インサイドセールスのサポート

- ・ 定型業務の自動化
- ・ 保守管理
- ・ RPAプログラム作成委託訓練事業

- ・人事業務
- ・総務業務、OA機器管理
- ・経理業務
- ・建築事務

- ・封入・封緘発送サービス
- ・データ入力・スキャニング
- ・廃棄文書の回収・シュレッダー処理

- ・ 社内便・郵便等の仕分け発送
- ・ 郵便料金計器による発送代行
- ・ 館内デリバリー

- ・置き型看板の製作
- ・飛沫防止グッズの製作
- ・図面製本

サステナビリティ活動

大東コーポレートサービスは、多様な人財・会社がともに成長することで、それぞれが得意な分野で最大効果・最大価値を生み出し、豊かさや生きがいを実感できる持続可能な社会の実現を目指しています。企業姿勢として、「持続可能な開発目標（SDGs）」に対する取り組みと方向性を合わせこれを実践していくことで、誰一人取り残さない、持続可能なよりよい未来を創っていくことへつなげます。

■SDGsへの取り組み

大東コーポレートサービスのSDGsへの取り組み

- 特例子会社として多様な人財が活躍できるように、制度の構築を推進し働きやすい職場環境の構築と人材確保・獲得を目指します。
- SDGsを通じて事業を強化し、持続的な成長により未来へ続く企業を目指します。
- 新たな取り組みにチャレンジすることでビジネスチャンス拡大を目指します。



SDGsとは……

「Sustainable Development Goals」の略で、読み方は「エスディージーズ」です。「持続可能な開発目標」として17の目標と169のターゲットで構成されています。「この先の世界が今以上によくなるために、2030年までに世界の人全員で協力して解決したい目標」で、「地球上の誰ひとり取り残さない」ことを誓っています。

健康経営への取り組み

代表取締役社長が健康経営最高責任者（CWO）を務め、健康推進室を核に、従業員の健康維持・増進と企業の成長を目指す健康経営に取り組んでいます。



サブゴール

東京都認証ソーシャルファーム事業へ参画

短時間や自宅でき働くことができない方、障がい者手帳を取得できない方など、様々な理由で障害者雇用率に該当しない、就労に困難を抱える方の雇用を積極的に促進していきます。



サブゴール

職場見学・体験実習の受入れ・講演活動

就労を目指す障がいのある方、障がい者を支援する方、多様性を学ぶ学生などの職場見学や体験実習の受入れ、講演活動を行っています。



サブゴール

■多様な人財の活躍

大東コーポレートサービスでは障がいのある社員をはじめ、多様な人財が活躍しています。その活躍を支援するため、「働きやすく」「働きがいのある」様々な取り組みを行っています。一人ひとりの個性や能力を活かし、誰もが安心して長く働ける職場環境づくりを整えています。

社員の力を引き出す8つの工夫

①障がい特性にあてはめない

障がい特性は参考程度に考え、個人の強みを把握することが大事。

②個別指導とマニュアル化

見本・マニュアル作成・繰り返し、業務習得の鍵。

③指示の一本化

指示者があいまいな環境はミスを作る！

④見える化

優先順位や作業内容、目標数等を掲示し、社員の自主性を育てる。

⑤日常のアドバイスと目標設定

本人と話し合い、目標を設定。
定期的（日・週・月）に面談を実施。

⑥ほめてのばす指導

良いところは積極的にほめる。JST（ジョブスキルトレーニング）や社員研修の実施。

⑦やる気を引き出す

一方的に指導するのではなく、社員からの意見を取り入れる環境を作る。

⑧ミスをださない仕組みづくり

作業工程には、「ミスを発見する」・「チェックする」仕組みを必ず盛り込む。



障がいを理解するハンドブックの活用



オリジナル手話手帳の活用・聴覚障がい会議

障がいのある人も無い人も、一緒になって働く楽しさ、 喜びを共有できる職場づくりを行っています。

自分らしく働くことが
できる環境で
さらなるスキルアップを
目指します！

障がいの有無に関わらず、
活躍できる場がある
それぞれが持っている
“個性”を活かして
互いに切磋琢磨できる
チームです

誰もが
働きやすい環境で
仕事も育児も
両立できています

品質のよい商品を
お客様に
提供できるよう、
日々技術向上に
努めています

全ての業務に対して
ミスの起こらない
仕組みづくりを考え、
品質を保ちつつ生産性を
追求しています

障がいのある
スタッフと共に
喜びや成長を
感じています



サポート事業部
地図情報センター

藪内 葉月

私はアシスタントスタッフとして入社し、4年間勤務しておりました。迅速にミスなく処理するための方法を考えながら業務をこなす中で、さらに責任のある仕事にも挑戦してみたいと思うようになり、正社員にチャレンジしました。実際に正社員として働いてみると、アシスタントの時とは業務内容や業務量だけではなく責任の重さが違い、最初は戸惑いや不安もありましたが、上司や先輩方のアドバイスもあり、少しずつ積極的に行動できるようになりました。多くのことに挑戦でき自分らしく前向きに働くことができる環境は、今の自分自身に合っていると感じるとともに、充実した日々を送っています。

臨海BASE
企画2課

酒匂 博之

私達の業務はRPAプログラム作成で定型業務の自動化を推進しています。現場に合わせたプログラムを作成し、大東建託グループの業務効率化を目指しています。指示系統が1本化されているので、シングルタスクで作成に集中できます。各自やチームの作成状況が見える化されているので、目標にむけて協力しあって業務に取り組んでいます。



品川サービス部
データサービス課

上村 あすか

障がいのある社員と仕事をする中で、うまく伝わらないことが難しいと感じることもあります。伝え方を工夫し、社員とのコミュニケーションがうまくとれ、仕事を成し遂げられたときにやりがいを感じます。また、育児休暇や短時間勤務制度を利用し、子育てと仕事の両立ができています。今後も感謝の気持ちを忘れずに、周りの声に耳を傾け、信頼されるような人になれるよう責任を持って仕事をしていきたいと思っています。社員の皆さんが働きやすく相談しあえる環境づくりを女性の立場から提案・実行していきたいです。

浦安サービス部
製造・印刷課

池野 文也

現在は、シルクスクリーン印刷で入居者募集看板等、色々な種類の看板の印刷を担当しています。注文から納期に間に合うように印刷予定を組み立て、業務をすすめています。専門的な業務でしたので、最初は知識や技術を身につけるのに苦労しましたが、手話通訳のできる社員がサポートしてくれるため、業務内容を理解でき、安心して仕事を行っています。



センター事業部
東京センター

福島 杏奈

前職ではアパレル企業でショップの店長を務めておりました。在籍していた会社では転勤が多く、将来のライフプランを考えた時に、安定した職場環境で働きたいという思いを持ったことや、今後のキャリアでは事務スキルを身に付けたいと感じたことから転職を決意しました。現在は大東建託グループ各拠点の経費精算等、バックオフィス業務をメインとして取り組んでいますが、今後は与えられた仕事を行うだけでなく、新規業務の提案などにも挑戦できればと考えています。

北九州サービス部
事務・印刷サービス課

山下 将輝

大東建託グループから依頼を受けた製品を制作するために必要なデータ作成や、外部からの問い合わせ対応、社員指導を主に担当しています。業務内容は多岐にわたるため日々忙しく過ごしておりますが、仲間と協力して一つのものを作り上げていく過程や、製品が完成した時に得られる充実感、達成感を味わいながら日々楽しく業務に励んでいます。



会社概要

会社名 大東コーポレートサービス株式会社
代表者 代表取締役社長 福田 和宣
本社所在地 東京都品川区東品川二丁目2番4号
代表番号／03-6718-9300(平日9時～17時30分)
設立年月日 2005年(平成17年)5月6日
資本金 1億円(大東建託株式会社100%出資)
社員数 423名(うち障がい者110名)2025年4月1日現在
主な業務 大東建託及びグループ会社からの事務作業の受託、シェアードサービス、名刺作製、看板製作、
チラシ・パンフレット等の印刷、図面製本、メールセンターの運営管理 他



拠点のご案内

天王洲	品川	虎ノ門
本社	メールセンター	ITフロンティア事業部
〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番4号 天王洲ファーストタワー	〒108-8211 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー22階	〒105-0001 東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワースオフィス19階
有明	浦安	北九州
臨海BASE	浦安サービス部	サポート事業部 北九州サービス部
〒135-0063 東京都江東区有明三丁目5番7号 TOC有明ウエストタワー16階	〒279-0032 千葉県浦安市千鳥15番地5 浦安市ワークステーション内	〒806-0031 福岡県北九州市八幡西区熊西一丁目2番5号 ランデージ黒崎ビル

沿革

- 2005年 5月 会社設立 5月9日より業務開始
- 2005年 8月 社員数8名となり大東建託株式会社の特例子会社として認定を受ける
- 2008年 5月 北九州事業所 開設
- 2010年10月 浦安事業所 開設
- 2012年 8月 大東ビジネスセンター(株) 設立
- 2016年 4月 大東ビジネスセンター(株)と合併
- 2016年12月 本社オフィスが品川から天王洲アイルへ移転
- 2021年 4月 虎ノ門オフィス 開設
- 2025年 4月 臨海BASE 開設

■アビリンピック全国大会で銀賞を受賞

第44回 全国障害者技能競技大会『ホームページ競技』において、当社社員が銀賞を受賞しました。
今後も従業員の個性や能力に応じて活躍できる職場環境づくりに、積極的に取り組んでいきます。

主催：独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構

■「ISO27001」に認定

情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の国際規格である「ISO/IEC 27001」を
認証取得しました。

認証組織：シェアードサービス部、センター事業部、品川サービス部、業務部、虎ノ門事業所、
北九州事業所、浦安事業所

今後も従業員一人ひとりの情報管理への意識向上および情報セキュリティレベルの維持と
改善に取り組み、事業の拡大を目指します。



■「健康経営優良法人2025(ホワイト500)」に認定

経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人2025(ホワイト500)」に
認定されました。健康経営優良法人は5年連続、ホワイト500は4年連続の認定となります。
今後も従業員の生産性やエンゲージメント向上を目的とした健康経営の推進を通して、企業
価値の向上に取り組んでいきます。

